

パウロ・フレイレ研究実践フォーラム（第1回）
パウロ・フレイレ研究実践ネットワーク（仮）設立準備会
開催のご案内

経済格差や貧困が広がり、紛争も多発する現代世界にあって、人間化を目指すパウロ・フレイレの教育論やそれに影響を受けた社会的実践の広がり注目が集まっています。

ここに、日本でパウロ・フレイレの研究や実践を行う個人や団体が集い、交流や対話を行うパウロ・フレイレ研究実践フォーラム（第1回）を開催します。

また、同フォーラムを継続し、パウロ・フレイレの研究と実践を深めることを目的にした、パウロ・フレイレ研究実践ネットワーク（仮）の設立に向けた準備会を同時に開催します。

フォーラムには、研究や実践を行う人だけでなく、フレイレの著作に心を動かされて方、フレイレの思想や実践に関心を持つ方も参加できます。どうぞ皆様、ふるってご参加ください。

<パウロ・フレイレ研究実践フォーラム開催呼びかけ人> *50音順

相田豊（上智大学）、風巻浩（元東京都立大学）、楠原彰（國學院大學名誉教授）、高坂千夏子（東京都立大学大学院）、酒井佑輔（鹿児島大学）、佐藤雄一郎（大阪教育大学）、中原滯佳（新潟国際情報大学 国際交流ファシリテーター推進員）、南雲勇多（奈良教育大学）、成沢富雄（演劇デザインギルド）、野元弘幸（東京都立大学）、ハスゲレル（東京都立大学）、肥下彰男（大阪府立西成高校）、福田浩之（認定NPO法人アイキャン）、藤原さと（一般社団法人こたえのない学校）、山口アンナ真美（東京都立大学客員研究員）

1. 日程とプログラムの概要

(1)日時：9月12日（土）13:00～13日（日）15:00

9月12日（土）（対面およびオンライン）

オープニング・セッション 13:00-13:30 @6号館101室

開催趣旨説明と話題提供 野元弘幸（開催呼びかけ人）

実践発表 13:40-15:10

- ① 「大阪・西成高校「反貧困学習」とパウロ・フレイレの視座」
肥下彰男（大阪府立西成高等学校）、南雲勇多（奈良教育大学）、佐藤雄一郎（大阪教育大学）、酒井佑輔（鹿児島大学）、中原滯佳（新潟国際情報大学 国際交流ファシリテーター推進員）

- ② ブラジル学校での「コルデル」(民衆本)の実践
パウロ・フレイレ学校瀬戸校
マルシア・ブルネッチ(校長)
マルクス・ブルネッチ(教諭)

研究発表 15:20-17:20

- ① 「パウロ・フレイレの学際的フィールドワークの方法とその教育的
応用」
相田豊(上智大学)、梅田孝太(上智大学)、
高橋敦志(上智大学)、中野遙(愛知淑徳大学)
- ② 「パウロ・フレイレの教育思想を『再創造』する—日本における実践と
その意義—」
山口アンナ真美(東京都立大学客員研究員)
- ③ 「外国ルーツの若者の居場所における意識化のプロセス—対話を通じた
語り・行動の変化に着目して—」
福田浩之(認定特定非営利活動法人アイキャン)

パウロ・フレイレ研究実践ネットワーク(仮)設立準備会 17:30-18:00

懇親会 18:30-20:00

9月13日(日)

(ブラジル交流セッションは対面およびオンライン。文化サークルは対面のみ)

ブラジル交流セッション 9:00-10:20 @6号館101室

- ① 「パウロ・フレイレ思想の現代的『再創造』」
ジェイソン・マフラ Jason Mafra
(パウロ・フレイレ研究所 IPF 国際諮問協議会委員)
- ② 「ビデオ・メッセージ」
モアシル・ガドッチ Moacir Gadotti
(パウロ・フレイレ研究所名誉代表)

文化サークル I 10:30-12:00 (発表者は、一人10分)

昼食 *昼食は各自ご準備ください。

文化サークルⅡ 13:00-14:30 (発表者は、一人10分)

閉会セレモニー 14:40-15:00

(2)会場：東京都立大学南大沢キャンパス(八王子市) 6号館
京王相模原線「南大沢」駅下車 徒歩7分

(3)実施形態：対面と一部オンラインとのハイブリッド
オンラインは文化サークルを除くセッションのみ

(4)参加形態：全員参加型；参加者全員が、研究や実践、関心、情報を持ちより発表します。

(5)参加費(対面のみ)：一般 3,000円/学生 1,000円 要事前申し込み
会場受付にて徴収します。

(6)懇親会：一般 3,500円/学生 1,500円 要事前申し込み

(7)定員：対面：100名 オンライン：50名

(8)その他：資料展示スペース、資料販売コーナー等を設けます。事務局までお問い合わせください。

2. 参加申し込みについて

下記の申し込みフォームから申し込みをお願いします。

<https://x.gd/eAMMX>

申込み〆切：7月31日(金)

3. 文化サークルについて

2日目の「文化サークル」では、参加者が少人数(10名程度)のグループに分かれて、パウロ・フレイレの研究や実践について対話します。午前と午後、別のグループとなります。グループ分けについては、参加者全員に提出していただく下記の文章の内容をもとに、大会事務局で多様性(研究・実践領域や性、年齢)を尊重して行います。

4. 対話・報告要旨集作成について

(1)文章「フレイレと私」の事前提出

対面で参加される皆様には文章の提出をお願いします。参加を申し込まれた方には、

記載フォームをお送りいたします。そこにお書きになり返信ください。そのまま印刷します。

ワード様式 A4 半分程度（氏名、所属も含め 500 字以内）

題名：「フレイレと私」

ファイルのタイトル：フレイレと私（氏名）

(2)報告要旨の提出

研究・実践報告を希望される方は、下記の要領で、報告要旨を事務局に送ってください。

ワード様式 A4 1 枚 上下左右余白 15mm ブラックで印刷します

文字ポイント 10.5

タイトル 1 行目、副題（あれば） 2 行目、氏名（所属） 3 行目はゴシック体で中央寄せ。本文は明朝体で 5 行目から。

タイトル

—副題—

氏名（所属）

（改行）

本文～

そのまま印刷します。

ファイルのタイトル：研究・実践報告要旨（氏名）

(3)文書「フレイレと私」と報告要旨の原稿送付先と提出期限

送付方法：メールに添付をしてお送り下さい。

メールのタイトル：対話・報告要旨（氏名）

送付先：paulofreirejapan@gmail.com

パウロ・フレイレ研究実践フォーラム事務局宛

〆切り：8月21日（金）

5. 懇親会について

日時：9月12日（土） 18：30～20:00

会場：東京都立大学南大沢キャンパス内「トムの食堂」

会費：一般 3,500 円／学生 1,500 円

申し込み：参加申し込みフォームにて参加の可否をお知らせください。

6. パウロ・フレイレ研究実践ネットワーク（仮）設立準備会について

フォーラム1日目に、日本におけるパウロ・フレイレ研究実践の交流のための「パウロ・フレイレ研究実践ネットワーク」の設立準備会を開催します。ぜひ「ネットワーク」にご参加ください。参加申込みは申込みフォームをお願いします。

設立準備会ではブラジルのパウロ・フレイレ研究所（IPF）からの呼びかけや提案も紹介します。

7. 問い合わせ

パウロ・フレイレ研究実践フォーラム事務局

e-mail : paulofreirejapan@gmail.com